

科目区分	基礎科目	科目名	生涯学習論		科目コード	19L030	担当者	玉島 健二			
対象学生	ビジネス・医療秘書コース 2年生		学期区分	前期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択必修				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
社会人として必要な事柄について学ぶとともに、柔軟なものの見方や考え方を身に付けることにより、生涯学習の基礎を理解する。						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力		2. 「創造」 高度な知性と 創造力		3. 「実践」 明確な意思と 実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・ 真摯性	② 多様性・ 協働性	③ 知識・ 技能	④ 表 現考 ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 体 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	社会人として必要な知識、技能、態度を身に付ける					◎	◎	○	◎	○	○
2.	人に関わる職種に就く者として、生涯学習を深める										
3.	長崎の歴史、文化、まちづくり等について理解を深める										
4.						◎	◎	○	◎	○	○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（40%） 提出物（60%）					
講義形式を基本にしながらも、学生自らが課題を設定して、まとめあげ、自分の意見を発表したり、制作物について説明したりするような時間をとります。受け身にならず、主体的に授業に臨んでください。授業終了後は、成果物またはレポートを提出してもらいます。											
課題等への対応						授業外学修時間					
提出された成果物やレポートは評価の対象となります。						各回とも30分～60分は学修時間が必要です。					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	オリエンテーション（授業の内容と進め方、鶴鳴学園及び本学の建学の精神について学ぶ）					鶴鳴学園及び本学の建学の精神についてレポートにまとめる					
第2回	長崎新聞の制作過程及び新聞の見方・読み方を学ぶ（外部講師）					講義を受け、実際に新聞を読む					
第3回	新聞を読み、スクラップシートを作成する（外部講師）					講義を受け、指示された要領でスクラップシートを作成する					
第4回	長崎に関わる世界遺産について学ぶ①（明治日本の産業革命遺産）					事前に配布する資料で学習しておく					
第5回	長崎に関わる世界遺産について学ぶ②（長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産）					事前に配布する資料で学習しておく					
第6回	長崎のまちづくりについて考える（外部講師）					講義を受け、自ら考える「長崎のまちづくり」についてレポートにまとめる					
第7回	18歳選挙権及び長崎の地方自治について考える					講義を受け、18歳選挙権について課題等をレポートにまとめる					
第8回	世界及び日本、そして長崎の人口問題について考える					講義を受け、人口問題について課題等をレポートにまとめる					
第9回	マナーや人権について考える					人権問題の現状や課題についてレポートにまとめる					
第10回	世界及び日本、そして長崎の時事問題について学ぶ①					自らが一番関心を抱いたことについてレポートにまとめる					
第11回	世界及び日本、そして長崎の時事問題について学ぶ②					自らが一番関心を抱いたことについてレポートにまとめる					
第12回	長崎さるく体験①					長崎さるく体験の感想及びまちづくりへの提言をレポートにまとめる					
第13回	長崎さるく体験②					長崎さるく体験の感想及びまちづくりへの提言をレポートにまとめる					
第14回	発表のための準備、報告書の作成					発表用の資料調査、準備					
第15回	報告書による発表					報告書の提出、他の学生の発表の評価					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	各回ごとに、必要に応じて資料等配布します。				受講生への メッセージ	生涯学習は、社会の担い手としての「まちづくり」の旗手を育てることを究極の願いとしています。建学の精神を踏まえ、思いを持って学び、視野を広めるとともに、卒業後は地域社会の中で指導的役割を果たしてほしいと願っています。					
参考書等	日ごろから新聞を読んだり、時事問題に関心を持って生活してください。										